



人身売買に興味をもったきっかけ 理事 松原 真穂

私がてのひらに入ったのは大学2年の時でした。大学2年の時、大学のプログラムでフィリピンへ行った時のことです。初めて途上国へ行き、街を歩いて見てきたものは、自分が知っていたようで、全く知らないものでした。

教科書に載っていた、悲しい暗いイメージであった、ストリートチルドレン達のいる場所では、家族と一緒にいて、明るい笑い声が聞こえ、驚きました。彼らはどこかの電柱から電気を引っ張ってきてワイワイとテレビを見たり、トランプで遊んだりしていました。正直なところ、「なんだ、楽しそうじゃん」とさえ思っていました。

ただ、その時に治療が受けられずに亡くなってしまった赤ちゃんのお葬式をやっており、やはりこの状況ではいけないのだと感じました。また、こちらを見て手を差し出すことしかしていなかった物乞いの子ども達に対して、はじめは戸惑いを隠せませんでした。できれば会いたくないと避けておりましたが、何回目かその子ども達にあった時、その場にあった紙で折り鶴を折ると、瞳に輝きが戻り、子どもらしい興味の顔を見せてくれました。

日本に帰国してから、何が正しいのか、何が悪いのか、自分に何をすべきなのか、考える日が続きました。

そんな時に偶然参加したのが、てのひらのワークショップでした。それまで、人身売買については、ほぼ知識がありませんでした。まず、人身売買という問題がどのようなものであるかを知り、その事実には驚きと怒りを感じました。

しかしワークショップを進めていく中で人身売買の売る側、買う側、送り出す側の立場でこの問題を考えていき、フィリピンで見て感じた「誰が悪いとも断定できない、しかし決してこのままでいいわけではない」状況に、自分が途上国で考えていたことと繋がりを感じました。

人身売買の背景に社会的な問題が複雑に絡んでおり、それを伝えていくことが大事なことであることがわかり、自分自身もそれを伝えていく活動に携わっていきたいと、感じました。今後も考えていくこと、伝えていくことを辞めずに続けていきたいと思えます。



活動報告

代表理事 百瀬 圭吾

2012年度が始まり、3カ月が経ちました。今年度は今年2月に開いた理事会で正式決定された新体制でのスタートとなりましたので、主な活動としては、会議、業務の引継ぎ、また昨年度から活動の中心となった当事者に寄り添う事業の日本語読み書き教室と子どもサポートの前期が始動したことが挙げられます。

また、社会に広く知らせる事業に関しては計画は思案中ですが、私たちの現場である日本語読み書き教室や子どもサポート等の活動から見えてくる当事者が抱える課題について、特に昨年度から積極的に取り上げてきている外国籍のDVや人身売買のサバイバー（被害当事者）の存在に光を当てて、セミナー等を実施していく予定です。

それから、これまで「てのひら」では一般の方々への啓発を重視してきましたが、政府の人身取引対策についてNGO等と協議を行う場の調整も昨年度同様に務めていく所存です。政策提言のような大きな動きに関わっていくことも責務であると感じています。

常にインドの独立指導者・ガンディーの言葉「善きことはかたつむりの速さで動く」を信念としながら、その場、その時の状況を現場的な感覚と判断で切り抜けながら、さらに前進していきたい次第です。

皆様からの重ねてのご理解とご協力をお願いいたします。

活動だより

「子どもサポーター」に聞きました！

～日本語読み書き教室や当事者向けイベントの時に、子どもサポートをしてきている20代のお2人に、お話を聞きました～

★Q 子どもや保育に関わるボランティアは他にも色々あるけれど、なぜ子サポをやろうと思ったのですか？

Mさん「ベビーシッターのボランティアを探している時に『てのひら』で子サポの募集をしている事を知りました。タイミングがとても良かったんです」Hさん「私は、大学の卒業論文のテーマがタイの人身売買についてでした。資料集めをしていた時にてのひらのHPを見つけたのがきっかけで、それ以降セミナーやイベントに参加をしてきて。PCのメールマガジンで子どもサポーターの募集を知り、私も人身売買やDVなどで苦しむ方の助けをしたい、自立支援をしたいという気持ちから応募したんです」

★Q 実際にやってみて、どんなことを感じましたか？

Mさん「とても楽しく活動させてもらっています～。博物館へ行ったり公園へ行ったり、子ども達といなかったら今の年齢ではできない事を体験できるので、一緒に遊ぶのが楽しいです。体力的に大変な時もありますが(笑)」Hさん「そうですね。子ども達がみな素直で思いやりを持った子ばかりで、私の方が元気をもらっています。複雑な家庭環境で育っている中、子どもらしくかつ母親を支える姿にたくましさを感じています」

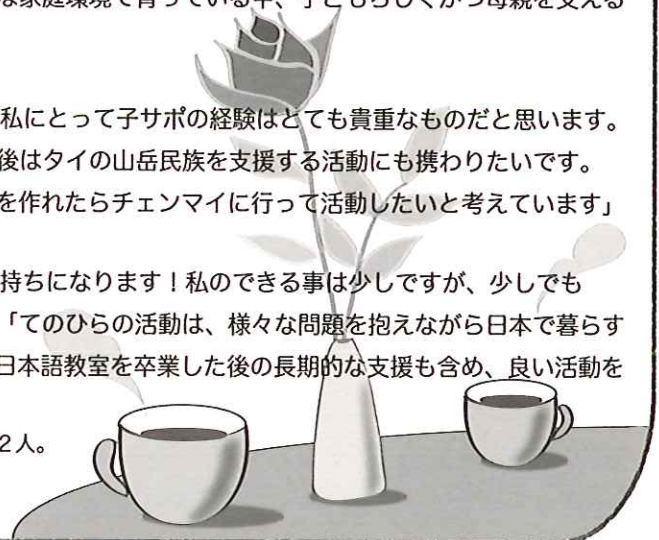
★Q 仕事やボランティアなど、今後はどんなことをやっていきたいですか？

Mさん「将来は子ども達に英語を教える仕事に就きたいと考えているので、私にとって子サポの経験はとても貴重なものだと思います。ボランティア活動は就職後も何らかの形で続けていきたいです」Hさん「今後はタイの山岳民族を支援する活動にも携わりたいです。大学で学んだタイ語の基礎を活かし、今後更に勉強をして手紙の翻訳や時間を作れたらチェンマイに行つて活動したいと考えています」

★Q 最後に、てのひらの活動について一言お願いします！

Mさん「日本語教室で生き生きと勉強している方を見ると、何だか嬉しい気持ちになります！私のできる事は少しですが、少しでもお役に立てていたら嬉しいです。これからもよろしくお願いします」Hさん「てのひらの活動は、様々な問題を抱えながら日本で暮らす外国人にとって、必要な支援であり良い心の支えになっていると思います。日本語教室を卒業した後の長期的な支援も含め、良い活動を継続していきましょう！」

子サポ担当の日には、明るくて柔らかい笑顔をとまるとして会場に来てくれるお2人。
お話を聞きながら、その熱意と誠実さを改めて感じました。
これからもどうぞよろしくお願いします！ (てのひら M)



コラム 南風通信 芦澤 俊

芦澤 俊 (あしざわ しゅん): てのひら設立当初から活動に参加。大学在学中、人権や環境問題に関心を抱く。大学院では哲学(環境倫理学)を専攻。2009年から2年間、大学院進学のため沖縄へ。その際に「南風通信」の連載を始める。現在は、地元の静岡で働いている。28歳。

知的障害児の生活を支援する児童養護施設で働き始めて、もうすぐ一年が経とうとしています。徐々に仕事に慣れ、色々考える場面が多くなってきましたが、まだまだ障害児に対する対応など分からないことばかりで、自問自答を繰り返す毎日です。

私が働いている施設など、福祉の現場が絶えず直面している問題は、慢性的な人手不足です。現場の職員は一人でも多くの子どもの面倒を見なければならず、また十分な休日も与えられません。その過酷な労働のために、心身ともに常に疲れきっている状態です。

子どもをお持ちの方、少しでも子どもの世話をしたことがある方なら理解して頂けるとは思いますが、健常児の面倒を見るだけでも結構疲れます。ましてや障害児となると、食事や身辺処理、子ども同士の喧嘩などその負担は計り知れません。中には、頭突きをされて鼻の骨を折る職員もいましたし、私においても入浴中に左耳を叩かれ、一時的に聴力が落ちてしまいました。こうした経験が重なると、精神的にきついものがあります。

その結果、どうしても職員の心理として、子どもの成長よりも業務の効率性が重視されます。子どもへの態度は威圧的になり、いかに子どもを支配(コントロール)して、今日一日を疲弊せず乗り切るか、ということに職員の関心が払われます。ニュースでは度々、施設内虐待があったと報じられますが、こうした背景には職員が心身ともにかなり追い込まれていることがあります。職員の「資質(人間性)」の問題ではなく、職員を取り巻く「社会構造」上の問題なのです。

「子どもが好き、障害児の面倒をみたい」という強い感情が職員にどれだけあったとしても限界があります。福祉事業を管轄する厚生労働省や各自治体には、職員が子どもの未来をきちんと考えることができる環境を速やかに整備して欲しいと思います。

事務局 通信 2012.夏

事務局では今年度も引き続き、特定非営利活動法人としての法人運営をさらに努力してまいります。先日予算を立てながら見えてきたことですが、今年度は公的な補助金、民間の助成金による支援が多くは見込めず、会費や寄付金がますます貴重な財源となってきております。重ねてのご支援をよろしくお願いいたします。

なお、今年度が最終年となる部落解放・人権研究所の「安田識字基金」様より日本語読み書き教室への助成を頂いております。感謝と共に皆様にもご報告いたします。

入会案内とご寄付のお願い

てのひらの設立趣旨に賛同し、活動を支えて下さる方を大募集しています。ご寄付も大歓迎です。

一般会員	5,000円	団体会員	10,000円
賛助会員	一口3,000円	団体会員	一口5,000円

● 郵便振替口座 00190-4-280388
(他行からは 当座 019・口座番号 当座 0280388)
口座名義: てのひら～人身売買に立ち向かう会

● みずほ銀行 大森支店 普通 1394224
口座名義: 特定非営利活動法人てのひら・
人身売買に立ち向かう会



お問い合わせ 〒143-0016 東京都大田区大森北1-30-1 三喜屋ビル2階 TEL&FAX 050-1445-6947

E-mail ▶ info@tenohira-trafficking.org HP ▶ <http://www.think-trafficking-project.com/>